

2023年度 全国通常総会議事録

一般社団法人日本バーテンダー協会 定時会員総会

開催日時 2023年6月17日(土) 15:30～17:30

開催場所 東京都中央区銀座3丁目9番11号

銀座フェニックスプラザ フェニックスホール

1. 開会の辞 福原副会長より、開会宣言。

：総会議題のご検討ご協議、最後までよろしくお願ひいたします。

2. 会長挨拶

：新型コロナウイルス感染症もほぼ終息を迎え安堵するも、物価の上昇や社会的な人手不足により新入会員を増やすことが難しい状況のため、まずは退会者を出さないよう魅力ある協会をつくらねばならないと述べられた。

：90年余りの歴史の中でこれまでにたくさんの危機を乗り越えてきたこの協会も、新たな時代への転換期の一年になると考え、協会・業界発展に繋がる今年度のスローガン(行動・繋がり・広げる)をつくり、今まで制限されていたイベントや研究会などの活動を活発に行い、それを協会のSNSを利用して今まで以上に正会員・コムラード会員・賛助会員・協会に興味がある方やお客様との繋がりを深め、そして広げていきたいと述べられた。

：大きな節目である第50回 全国バーテンダー技能競技大会(BTSC)を最後に、38年ぶりに競技内容が変更されるため、現在のルールで行う大阪大会を記憶に残る素晴らしい大会になるよう、会員全員に協力をお願いしたいと述べられた。

【黙祷】 協会物故会員に対し、黙祷が行われた。

3. 定足数の確認

定款第5条第2項の規定により、正会員は一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下、「法人法」という)上の社員であるため、本総会における議決権のある社員総数、総社員の議決権の数、出席社員数及びその議決権の総数は以下のとおりである。

議決権のある社員総数	1,704名
総社員の議決権の数	1,704個
出席社員数(委任状による者を含む。)	1,132名
その議決権の総数	1,132個

- 【出席理事】 酒向 明浩、上野 秀嗣、福原 一成、高坂 壮一、水澤 泰彦、須田 善一、井口 法之、耳塚 史泰、中野 陽介、勝亦 誠、平井 良紀、西屋 幸治、佐々木 直、浅倉 淳、吉本 武史、今井 明弘、豊田 浩康、松葉 道彦、林 壮一、平井 貴司、上村 理広、山下 和弘、橋本 浩司
- 【出席監事】 古田土 雅行、西方 明

以上のとおり社員の出席があったので、一般社団法人日本バーテンダー協会の2023年度 全国通常総会(法人法上の定時社員総会、以下「本総会」という)は適法に成立した。

4. 議長団選出

定款第16条及び定款第22条第2項の規定及び本総会の運営に必要な議長団を出席社員の議決権の過半数の賛成をもって以下のとおり選出した。

- 【議長】 山田 隆之(関東広域本部)
【副議長】 長谷川 信介(関東広域本部)
【副議長】 山本 智恵美(関西本部)
【書記】 土田 幸乃(関東広域本部)
【書記】 松尾 一磨(関東広域本部)
【議事録署名人】 高坂 壮一(副会長)
【議事録署名人】 水澤 泰彦(副会長)

議長より、機関誌4月-5月合併号の議案書の訂正箇所が報告される。

：機関誌4月-5月合併号 17ページ～23ページ

各本部、各局各委員会活動方針(案)→(案)を削除

：機関誌4月-5月合併号 11ページ

2022年度 事業報告

第26回 全国エリートバーテンダー カクテルコンペティション

→ 10. 第27回 全国エリートバーテンダーカクテルコンペティションに訂正

：機関誌4月-5月合併号 18ページ

2023年度 事業方針

10月20日→10月22日に訂正

：機関誌4月-5月合併号 20ページ

2023年度 中国本部 活動方針 11月26日 本部幹事会&納会(未定)→(岡山県)に訂正

第1号議案

○2022年度 協会 各本部・各局・委員会 活動報告

■2022年度 協会活動報告

会長 酒向 明浩

：ワールド・カクテル・チャンピオンシップ(WCC)において兵庫県支部 森崎 和哉
会員がロング・カクテル部門、学科部門の2部門において優勝。日本のレベルの高
さを証明してくれたと述べられた。

：大会記念誌などのデジタル化を進めていくと述べられた。

：新しい試みとして、昨年所信表明をした短期留学制度について、エリート バー
テンダー コース 2022に2名の会員を派遣、そのうち1名が最優秀生徒賞を受賞
したと述べられた。

上記等のことが2022年度 協会活動として報告された。

(議案書4～5ページ、機関誌10～11ページ参照)

■2022年度 各本部活動報告

◆2022年度 北海道本部 活動報告

本部長 平井 良紀

：北海道本部は8本部の中で一番会員数が少ないため、会員拡大を目的として
苫小牧に上野専務理事に来てもらい、日本バーテンダー協会説明会を開催。協会
のことを知ってもらうきっかけをつくり、入会に繋がったと述べられた。今年度
も引き続き札幌・函館・旭川という大きな町で説明会を開き、会員の拡大に努め
ていきたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書6ページ、機関誌1ページ参照)

◆2022年度 東北本部 活動報告

本部長 金田 幸治

：福島県にエリアを設置し、エリアごとに活動を行っている。また、本部運営方
針を掲げ、それに沿ってスピーディーな活動を心がけたと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書7ページ、機関誌11ページ参照)

◆2022年度 関東広域本部 活動報告

本部長 浅倉 淳

：本部幹事会議、支部役員会議を全てリモートにて開催することができたと述べ
られた。

上記の内容の報告。

(議案書8ページ、機関誌12ページ参照)

◆2022 年度 中日本本部 活動報告 本部長 今井 明弘
：2022 年度の全国大会を中日本主管にて開催し、皆様のご協力のもと無事に開催することができたことへの感謝が述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 10 ページ、機関誌 12 ページ参照)

◆2022 年度 関西本部 活動報告 本部長 松葉 道彦
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 10 ページ、機関誌 12 ページ参照)

◆2022 年度 中国本部 活動報告 本部長代行 平井 貴司
：数名ではあるが会員が増加傾向にあり、今後も会員増強を目指していきたいと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 11 ページ、機関誌 12～13 ページ参照)

◆2022 年度 四国本部 活動報告 本部長 上村 理広
：本部役員及び各県支部長と掲げた本部運営方針を共有し、目標達成及び遵守できるよう努めたいと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 12 ページ、機関誌 13 ページ参照)

◆2022 年度 九州本部 活動報告 本部長 山下 和弘
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 13 ページ、機関誌 13 ページ参照)

■2022 年度 総務局 活動報告 局長 高坂 壮一
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 14 ページ、機関誌 13～14 ページ参照)

■2022 年度 管理局 活動報告 局長 須田 善一
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。

(議案書 14 ページ、機関誌 14 ページ参照)

- 2022 年度 技術研究局 活動報告 局長 井口 法之
：第 27 回 全国エリートバーテンダー カクテルコンペティション (EBCC) 並びに
WCC2022 キューバ大会 世界大会 代表選考会
：第 49 回 全国バーテンダー技能競技大会
上記について報告がなされた。
(結果は議案書 16 ページ、機関誌 14 ページ参照)

- 2022 年度 渉外事業部 活動報告 局長 耳塚 史泰
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 17 ページ、機関誌 15 ページ参照)

- 2022 年度 広報局 活動報告 局長 中野 陽介
：N. B. A. カクテルランキング 2023 は機関誌・ホームページにて募集を行い、昨年
度以上の応募があったことの報告と感謝が述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 18 ページ 機関誌 15 ページ参照)

- 2022 年度 検定試験委員会 活動報告 委員長 勝亦 誠
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 19 ページ、機関誌 15 ページ参照)

- 2022 年度 顕彰委員会 活動報告 委員長 福原 一成
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 20～21 ページ、機関誌 15～16 ページ参照)

- 2022 年度 事務局 活動報告 局長 加藤 緑
：議案書記載の通りと述べられた。
上記の内容の報告。
(議案書 22 ページ、機関誌 16～17 ページ参照)

第2号議案

■2022年度 決算承認

局長 水澤 泰彦

：議長は、2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書(詳細は議案書参照)の承認を総会に求め、西方監事・古田土監事より、これら書類につき監査したところ、正確かつ適当であることを認めた旨を報告ののち、総会は別段の異議なくこれを承認した。

第3号議案

○2023年度 事業計画 各本部・各局各委員会 活動方針

■2023年度 事業計画

会長 酒向 明浩

：今年度よりBTSC出場者への助成金制度の確立、会員の国内外の蒸溜所等の研修など、新しい試みを実践していきたいと述べられた。

：来年は改選期になりますが、女性会員も役員に就いて協会を盛り上げてもらいたいと述べられた。

(議案書23～24ページ、機関誌17～18ページ参照)

■2023年度 各本部活動方針

◆2023年度 北海道本部 活動方針

本部長 平井 良紀

：2023年度のBTSC北海道大会に向けて準備を進めつつ、会員拡大に努めて参りたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書25ページ、機関誌18ページ参照)

◆2023年度 東北本部 活動方針

本部長 金田 幸治

：より密にスピード感をもって活動していきたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書26ページ、機関誌18ページ参照)

◆2023年度 関東広域本部 活動方針

本部長 浅倉 淳

：関東広域本部主管のEBCCが明日開催されるため、皆様足を運んでほしい旨が述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書27ページ、機関誌12ページ参照)

◆2023 年度 中日本本部 活動方針 本部長 今井 明弘

: 本部・支部の活動を活発にしていきたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書 28 ページ、機関誌 19 ページ参照)

◆2023 年度 関西本部 活動方針 本部長 松葉 道彦

: 第 50 回 BTSC の主管本部として役員一丸となって成功に導けるよう準備をして行く旨が述べられた。

: 機関誌に全国大会開催地紹介として全 6 回の連載を掲載しているので、是非ご覧いただき大会への参加・協力をお願いしたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書 29 ページ、機関誌 19 ページ参照)

◆2023 年度 中国本部 活動方針 本部長代行 平井 貴司

: 6 月 4 日の本部運営審議会の際に会計書類確認を終了し、11 月 26 日の本部幹事会議の際に技術研究部セミナーも併せて予定していると述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書 30 ページ、機関誌 19～20 ページ参照)

◆2023 年度 四国本部 活動方針 本部長 上村 理広

: より良い本部づくりに努め、次世代の四国本部 運営体制を見据えた本部役員人事を考えていきたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書 31 ページ、機関誌 20 ページ参照)

◆2023 年度 九州本部 活動方針 本部長 山下 和弘

: 九州本部の会員数が 20 名ほど減少してしまっただが、各支部が年間を通して支部研究会・商品説明会・カクテルパーティー等を積極的に開催し、会員の増員に繋げていきたいと述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書 32 ページ、機関誌 20 ページ参照)

■2023 年度 総務局 活動方針 局長 高坂 壮一

: 2023 年度 春季通常理事会 会場 東京都中央区銀座にて開催したとの報告がなされた。

(議案書 33 ページ、機関誌 20 ページ参照)

- 2023 年度 管理局 活動方針 局長 須田 善一
：会費入金確認を行い、5月の退会者は145名。うち会費未納者が120名。会費入金による退会取消者は17名。正会員は現時点で1,721名であることの報告がなされた。
：呼称試験の対象者は6月末締めとし、リストを作成して本部長へ配信するとの報告がなされた。
(議案書34ページ、機関誌21ページ参照)

- 2023 年度 技術研究局 活動方針 局長 井口 法之
：第28回 EBCC
：第50回 BTSC
：5月24日 協会主催サントリーセミナー(リモート)開催。
サントリーカクテルアワード 7月10日応募締め切り。
上記の内容の報告。
(議案書35ページ、機関誌21ページ参照)

- 2023 年度 渉外局 活動方針 局長 耳塚 史泰
：賛助会員の有益な活動ができるよう、サポートしていきたいとの報告された。
(議案書36ページ、機関誌21～22ページ参照)

- 2023 年度 広報局 活動方針 局長 中野 陽介
：皆様と共につくる機関誌、共に発信するSNSをつくり上げ、会員増強に繋がる協会活動の発信を意識していきたいとの報告がなされた。
上記の内容の報告。
(議案書37ページ、機関誌22ページ参照)

- 2023 年度 検定試験委員会 活動方針 委員長 勝亦 誠
：2023 年度 バーテンダー呼称技能認定試験
：2023 年度 インターナショナルバーテンダー呼称技能認定試験
：第50回 BTSC 学科問題の作成。
上記の内容の報告。
(議案書38～40ページ、機関誌22～23ページを参照)

- 2023 年度 顕彰委員会 活動方針 委員長 福原 一成
：議案書41～42ページ、機関誌23～24ページに記載の顕彰者の顕彰式は、本総会終了後に行う旨が報告された。

:本年度も例年通り顕彰規約に沿っての推薦・顕彰していくとの方針が報告された。

■2023 年度 事務局 活動方針

局長 加藤 緑

:協会が円滑に運営されるために業務を遂行することが述べられた。

上記の内容の報告。

(議案書 43 ページ、機関誌 24 ページ参照)

第 4 号議案

■2023 年度 予算(案)

局長 水澤 泰彦

:公的目的支出金完遂に伴い、予算書作成の方法が一部変更になっているとの報告がなされた。

:2023 年度 予算(案)が説明された。

(ホームページ、機関誌 6 月号参照)

予算案が報告され承認された。

第 5 号議案

■運営細則・各種規定報告の件

:運営細則の変更、各種規定の変更を行い、理事会にて承認された。

詳細は協会ホームページを参照。

第 6 号議案

■理事・代表評議員選任の件

:議長は、理事 佐々木直保及び松岡浩司が本日付をもって辞任するので後任者を選任したい旨を述べた。

次いで、酒向会長より議案書に記載された後任理事の候補者を紹介し、これらの者の選任を行いたい旨を説明した。

議長が、本件について、その賛否を議場に諮ったところ、出席社員の議決権の過半数の賛成により原案どおり承認可決された。

出席した被選任者は、席上その就任を承諾した。

:議長より議案書の 2023

年度代表評議員の候補者を紹介し、これらの者の選任を行いたい旨を説明した。

議長が、本件について、その賛否を議場に諮ったところ、出席社員の議決権の過半数の賛成により原案どおり承認可決された。

第 7 号議案

特になし。

以上をもって、議案の審議は終了し、議長より議案書の(案)削除が宣され、2023年度全国通常総会は散会した。

上記の決議を明確にする為、本議事録を作成し議長及び議事録署名人2名がこれに署名、捺印する。

2023年6月17日
一般社団法人日本バーテンダー協会
2023年度 全国通常総会

議長 水田隆之 

議事録署名人 高取 圭一 

議事録署名人 水澤泰彦 